

教 社 第 547 号
令 和 5 年 2 月 1 日

サービス提供事業者 各位

静岡県教育委員会社会教育課長

静岡県立中央図書館 IC タグシステム (RFID) 導入に関する
情報提供について (依頼)

1 情報提供依頼の趣旨

静岡県では、「新県立中央図書館基本構想」(平成 30 年 3 月策定)、「新県立中央図書館基本計画」(平成 31 年 3 月策定)等に基づき、静岡県立中央図書館の移転整備を予定しており、関連する図書館システムについても「新県立中央図書館システム基本構想」(令和 4 年 9 月策定)を策定し、検討を進めているところです。

この度、本構想に基づき、IC タグシステムを導入するための仕様書等を策定するにあたり、事業者等から幅広く情報を収集し、今後検討を進める際の参考情報として活用したいため、情報提供をお願いいたします。

2 情報提供を希望する対象 (IC タグシステム)

(1) IC タグ (UHF 帯)

(2) IC タグ関連機器 (UHF 帯)

- ア 入退館ゲート (貸出確認機能、入館者数計測機能)
- イ 据え置き型リーダライタ (カウンター用)
- ウ ハンディ型リーダ (蔵書点検用) ※リーダライタ型も可
- エ セルフ貸出機
- オ セルフ予約棚
- カ 自動返却機
- キ 自動返却仕分け機
- ク その他 (上記以外のもので事業者提案がある場合)

3 情報提供書作成要領

情報提供書は、以下の 2 点について作成をお願いします。

なお、可能な限り幅広く情報を収集したいため、必ずしも全ての機器及び項目についての回答を求めるものではなく、部分的な回答や本依頼書に記載

されていない事項に関する回答でも構いません。

また、関連会社等の製品についても情報提供可能といたします。(その場合は関連会社製品であることを明示してください)

(1) 「情報提供書 本紙」

「2 情報提供を希望する対象」について、以下の情報の記載をお願いします。(様式自由)

ア IC タグ及び IC タグ関連機器に関する情報

- (ア) IC タグシステム全体の概略イメージ図
- (イ) 各機器の規格・機能概要(電圧、ゲート間の有効距離など)
- (ロ) 図書館基幹システムとの連携(連携方式、主要ベンダー互換性等)
- (エ) 代表的な画面イメージ(操作手順や画面のフローが分かるもの)
- (オ) 貴社(関連会社含)製品の特徴、他社と比較した強み

イ IC タグ調達仕様書作成に際して留意すべき点

- (ア) IC タグ調達仕様書に記載しておきべき事項(規格・基準・性能等)
- (イ) IC タグ貼付・エンコード作業の仕様書に記載しておくべき事項

ウ IC タグ貼付・エンコード作業及び IC タグ関連機器の導入に係るスケジュール(令和9年度開館までに約165万点貼付・後記5(4)ウ参照)

エ イニシャルコスト及びランニングコスト(保守料、消耗品費等の経費並びに寿命到来に係る IC タグ更新費用等。また、上記ウで示したスケジュール毎にコスト差があれば補記願います)

オ その他

- (ア) 「2 情報提供を希望する対象」以外に、導入することにより利用者サービスの向上、職員の業務負担軽減等に寄与する IC タグ関連機器がありましたら、情報の提供をお願いします。
- (イ) 貴社(関連会社含)製品の導入事例に係る公開資料等がありましたら、参考に提供をお願いします。
- (ロ) その他有益と考えられる情報や、制約事項等がありましたら御提示ください。
- (エ) 会社名、住所、代表者名、担当部署、担当者名、連絡先(電話番号、ファクシミリ番号、メールアドレス等)を記載してください。

(2) 「情報提供書 別紙」

「2 情報提供を希望する対象」について、様式に沿って参考価格及び導入事例の記載をお願いします。

ア 記載が難しい項目については、空欄で提出して構いません。

イ 必要に応じて行列を追加していただいても構いません。

- ウ 貴社（関連会社含）製品のラインナップとして、同一機能で複数の製品がある場合、「新県立中央図書館業システム基本構想」等各種計画を踏まえた上で推奨する製品を選定していただき、参考価格を御提示ください。複数提示していただいても構いません。
- エ 各機器稼働後のランニングコスト（保守料等）もありましたら御提示ください。3(1)エと重複して構いません。
- オ 導入事例について、図書館名等を記載する際に当該図書館等の許可が必要な場合においては、事前に許可を得た上で記載してください。

4 提出方法等

(1) 対応窓口

担当部署：静岡県教育委員会社会教育課新図書館整備室（担当：柳澤）
住 所：静岡県静岡市葵区追手町9番6号 西館8階
電話番号：054-221-3163
E-mail：new_lib@pref.shizuoka.lg.jp

(2) 提出方法

ア 提出先

提供資料は、「4(1)対応窓口」まで電子メールで御提出ください。

（電子メールでの提出が困難な資料につきましては、郵送提出等も可）

イ 提出期限

令和5年2月28日（火）17時まで

(3) プレゼンテーション

提出された情報提供書について、提供事業者からの希望がある場合、プレゼンテーション形式等での説明会を後日設けますので、記載内容の説明をお願いします。

説明会実施希望があれば、情報提供書提出と併せてお申し出ください。説明会の日時、場所については別途お知らせいたします。

説明会では30分程度で情報提供書についてのプレゼンテーション（実機を使ったデモンストレーションを含む）を実施していただき、その後60分程度の意見交換を予定しています。

意見交換の場では、情報提供書の形式では記載しにくい事項、積極的に情報提供したい事項等あれば、適宜情報提供して頂いて構いません。

当課からも、情報提供書の画一的な事項によらない情報について、積極的にお尋ねします。（例：既存本へのタグ貼付と平行して新規受け入れ本へ

のタグ貼付作業のノウハウ、開館後のタグ貼付方法、契約パターン等)

5 (参考) 現県立図書館及び新県立図書館の概要

(1) 現県立図書館の概要

所在地：静岡県静岡市駿河区谷田 53-1

建築：昭和 44 年 3 月建築 地上 3 階/地下 1 階

延べ床面積：8,817 m²

蔵書数：図書 946,000 冊（うち開架約 10 万冊/書庫 80 万冊）

(2) 新県立図書館の概要

詳細は下記の各計画を御覧ください。

○新県立中央図書館整備計画概要

https://www.pref.shizuoka.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/031/927/gaiyouban-seibikeikaku_r309kousin.pdf

○新県立中央図書館整備計画 ※整備スケジュール等は今後変更の可能性あり

https://www.pref.shizuoka.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/031/927/seibikeikaku-r309kousin.pdf

○新県立中央図書館管理運営計画

https://www.pref.shizuoka.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/031/927/kanriuneir0309.pdf

○新県立中央図書館システム基本構想

https://www.pref.shizuoka.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/032/024/systembasicconcept2022.pdf

(3) 図書館基幹システムの概要

ア 現県立図書館

図書館基幹システムソフトウェア名：LiCS-Web II (NEC)

イ 新県立図書館

図書館基幹システムソフトウェア名：未定（令和 6 年度以降調達）

(4) IC タグ貼付について

ア 現県立図書館

IC タグは使用していません。各資料に貼付されたバーコードの読み取りにより、受入、貸出、返却、点検等の各業務を行っています。

イ 新県立図書館

IC タグを活用し、資料の貸出返却は自動貸出機、返却ポスト、セルフ予約受取コーナー等により自動化することを基本とします。各階に自動貸出機を設置するほか、出入口のある階等には自動貸出機を複数台設置し、処理の分散を行います。

図書館出入口には BDS を設置し、資料は階を越えて自由に移動可能と

します。

ウ IC タグ貼付計画

所蔵する全資料について、令和9年度の新県立図書館開館までにICタグ貼付作業を実施することとし、場所は現県立図書館内を想定していません。ICタグ貼付等に係る推奨スケジュールについて御提案願います。

- ・開館時期：令和9年度後半（予定）
- ・移転時期：令和8年度後半～令和9年度前半（予定）
- ・ICタグ貼付点数：令和4年度現在143.4万点
(図書94.6万、雑誌46.9万、AVその他1.9万)
今後の新規増加見込4万点/年
(図書2.9万、雑誌1.1万、AVその他100) ※開館までの新規購入分

※既存雑誌のうち、40.5万点については、データ未作成かつバーコード未貼付の状態であり、ICタグ貼付と併せて、データ作成（パンチ入力）及びバーコード貼付作業を委託する。（スケジュール及び経費へ反映）

- (ア) 可能であれば、開館しながらの作業または閉館しての作業並びに、半年～1年の単年度作業または2～4年の複数年作業など、想定される複数パターンのスケジュールを御提案ください。
- (イ) 上記(ア)における複数パターンのスケジュールについて、それぞれ事業者側における作業人数や作業スペースについて参考に御提示ください。また、図書館職員側で必須の準備作業・進捗管理作業などがあれば併せて御提示ください。

(想定条件)

- ・貼付作業は現図書館内を想定し、作業可能人数は概ね下記の通り。

作業スペース		位置	作業可能人数
BM階	書庫1	入口付近スペース	3人×3組程度（長机3台）
	書庫2	入口前通路	3人×2組程度（長机2台）
	書庫3	入口前通路	3人×2組程度（長机2台）
1階	書庫4	入口付近スペース	3人×3組程度（長机3台）
	書庫5	入口前通路	3人×2組程度（長机2台）
	書庫6	入口前通路	3人×2組程度（長机2台）
B・1階	その他書庫	書庫内、通路等	3人×1～2組程度
2階	閲覧室	閲覧室内	3人×4～5組程度

- ・空調が効かないため、作業期間は夏期（7月から9月）を避ける事が望ましい。

(参考資料：静岡県立中央図書館報「葵」令和4年度56号)

https://www.tosyokan.pref.shizuoka.jp/assets/r4_aoi56.pdf

※作業スペースは82ページから85ページの館内平面図を参照